

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 382519

# Vフロン#100Hスマイル中塗

1. 塗料名 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗  
2. 規格 鋼道路橋塗装用塗料標準 (2014)  
3. 特徴  
1) 弱溶剤使用のため臭気等も少なく、塗装作業環境を改善できる。  
2) 弱溶剤形ふっ素樹脂上塗との付着性にすぐれている。  
3) 付着性が良好である。

## 4. 塗料性状

項目	内容					
容姿	2液性					
荷姿	18kg セット(主剤 16.2kg、硬化剤 1.8kg) 4kg セット(主剤 : 3.6kg、硬化剤 : 0.4kg)					
色相	各色					
光沢	つや消し					
密度 (23°C)	塗料	1.41 (白)				
	揮発分	0.80				
加熱残分	69% (白)					
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
	指触	2時間	1.5時間	1時間	40分	30分
	半硬化	12時間	10時間	6時間	4時間	3時間
標準膜厚	30 μm					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界(下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目	内容		
素地調整*	-		
調合法	主剤 90部、硬化剤 10部 (重量比)		
可使時間*	20°C	30°C	
	5時間以内	3時間以内	
温度・湿度制限*	気温 : 5°C以下、湿度 : 85RH%以上		
使用シンナー	塗料用シンナー又は塗料用シンナーA		
塗 装 法	塗装方法	刷毛、ローラー塗装	エアレス塗装
	希釈率*	10%以下	20%以下
	標準使用量*	140g/m <sup>2</sup>	170g/m <sup>2</sup>
	目標膜厚*	30 μm	30 μm
	ウェット管理膜厚	75 μm	75 μm
エアレス塗装条件	1次圧 0.4~0.5MPa (4~5kg/cm <sup>2</sup> ) 2次圧 12~15MPa (120~150kg/cm <sup>2</sup> ) チップ No. 163-515~617		
塗装間隔* (20°C)	最小	1日	
	最大	10日	

注) \*は「鋼道路橋防食便覧 塗装編」による。

## 6. 施工上の注意

- 本製品 (ラベル枠色 : オレンジ色) と同品名である旧タイプ製品 (ラベル枠色 : 緑色) との混合使用は不可とする。
- 被塗面の油、湿気、じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には、主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 希釈には必ず塗料用シンナー又は塗料用シンナーAを使用すること。
- 余り塗装間隔が長くなると、密着不良を生ずることがあるので、必ず規定範囲内で塗り重ねを終了する様にする。尚、規定時間以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、さらにウェスにて拭いて調整してから塗装する。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	指定可燃物	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	-	-

ホルムアルデヒド放散等級 : F☆☆☆☆

## 8. 使用上の注意 [警告]

- (1) 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。